

JIS

紙及び板紙－厚さ，密度及び比容積の試験方法

JIS P 8118 : 2014

(JAPAN TAPPI/JSA)

平成 26 年 11 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 紙・パルプ技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	岡 山 隆 之	東京農工大学
(委員)	江 前 敏 晴	東京大学
	大久保 友 恵	レンゴー株式会社
	大 場 悟	全国クラフト紙袋工業組合
	熊 谷 泰	熊谷理機工業株式会社
	斎 藤 芳 廣	北越紀州製紙株式会社
	関 順 子	日本製紙株式会社
	外 口 裕 章	株式会社東洋精機製作所
	広 岡 克 己	株式会社小学館
	宮 西 孝 則	紙パルプ技術協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 27.10.23 改正：平成 26.11.20

官 報 公 示：平成 26.11.20

原 案 作 成 者：紙パルプ技術協会

(〒104-8139 東京都中央区銀座 3-9-11 紙パルプ会館 TEL 03-3248-4841)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：紙・パルプ技術専門委員会 (委員長 岡山 隆之)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 原理	2
4.1 厚さ又はバルク厚さの測定	2
4.2 密度又はバルク密度の計算	2
4.3 比容積又は比バルク容積の計算	2
5 装置	3
6 試料の採取	3
7 調湿	3
8 試験片の調製	3
8.1 一般	3
8.2 厚さ用試験片	3
8.3 バルク厚さ用試験片	4
9 操作	4
9.1 一般	4
9.2 マイクロメータの点検及び校正	5
9.3 測定	5
10 計算及び結果の表し方	5
10.1 厚さ	5
10.2 バルク厚さ	5
10.3 密度及びバルク密度	6
10.4 比容積及び比バルク容積	6
11 報告書	6
附属書 A (規定) マイクロメータ性能の点検及び校正	8
附属書 B (参考) 精度	9
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	12
解 説	14

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、紙パルプ技術協会（JAPAN TAPPI）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS P 8118:1998** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

紙及び板紙—厚さ，密度及び比容積の試験方法

Paper and board—Determination of thickness, density and specific volume

序文

この規格は，2011年に第4版として発行されたISO 534を基とし，技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお，この規格で点線の下線を施してある箇所は，対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて，附属書JAに示す。

1 適用範囲

この規格は，紙及び板紙の厚さを測定する次の二つの方法について規定する。

- a) 厚さとして，1枚の紙又は板紙の厚さの測定
- b) バルク厚さとして，重ねた紙の厚さの測定

さらに，この規格は，次の計算方法についても規定する。

- 密度及びバルク密度
- 比容積及び比バルク容積

この規格は，段ボールには適用しない。また，バルク厚さの測定方法（方法b）は板紙には適さない。

注記1 二つの方法は，一般に異なった結果をもたらす。これらの方法は，ティシュペーパー及びティシュ製品には適用できない^[1]。

注記2 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を，次に示す。

ISO 534:2011, Paper and board—Determination of thickness, density and specific volume (MOD)

なお，対応の程度を表す記号“MOD”は，ISO/IEC Guide 21-1に基づき，“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は，この規格に引用されることによって，この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は，その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS P 0001 紙・板紙及びパルプ用語

JIS P 8110 紙及び板紙—平均品質を測定するためのサンプリング方法

注記 対応国際規格：ISO 186, Paper and board—Sampling to determine average quality (IDT)

JIS P 8111 紙，板紙及びパルプ—調湿及び試験のための標準状態

注記 対応国際規格：ISO 187, Paper, board and pulps—Standard atmosphere for conditioning and testing and procedure for monitoring the atmosphere and conditioning of samples (MOD)

JIS P 8124 紙及び板紙—坪量の測定方法